

登戸小学校だより

12月号

# ゆめ・かがやき



令和5年11月30日  
千葉市立登戸小学校  
千葉市中央区登戸2-11-1  
在籍計 413名

## 「いじめ」は、しない・させない・許さない

校長 甲斐 安弘

冷たい北風が、校庭を吹きぬけ、落ち葉をちらしていきます。明日から師走、一年を締めくくる最後の月です。ご家庭でも、この一年間の出来事を振り返って、特にお子さまの心身の成長にかかわる事柄を整理されてみてはいかがでしょうか。

11月18日に実施された「のぶとフェスタ」では、子供たちが多くの人に伝わるように表現方法を工夫し、一生懸命発表する姿が見られました。友達やお父さん・お母さんたちの前で発表するという普段とは違う経験は、これからの生活に大いに役に立つと思われまます。保護者の皆様方におかれましては、「のぶとフェスタ」に多数ご参観いただきましたことに深く感謝申し上げますとともに、今後とも生涯の力になる学びを推進するためにご協力よろしくお願いいたします。

先日、「令和4年度 児童生徒の問題行動・不登校調査（学校現場の様々な課題を把握するため、文部科学省が実施している調査）」の結果が公表されました。「いじめ」は、小中高生などで68万1948件が認知され、被害が深刻な「重大事態」は923件となり、いずれも過去最多となりました。態様別で見ると、インターネットを介した中傷などのいじめは2万3920件で増加傾向が続いています。「『いじめ』は人間として絶対に許されない行為」です。しかしながら、「いじめ」は、どの子供にも、どの学校にも起こり得るという認識で、学校・家庭・地域社会・関係機関で連携し、「早期発見」「早期対応」に取り組むとともに「未然防止」「再発防止」に努めることが重要です。すべての子供たちが「『いじめ』は、しない・させない・許さない」という強い決意を抱けるよう、学校では、次のような姿勢や態度が身に付くよう取り組んでいます。ご家庭でも、話題にしていきたいと思ひます。

- ・言うべきことは、きちんと言うこと…もの言わぬ体質は、組織や集団の機能を失う。
- ・理不尽な言動には、毅然と立ち向かうこと…怖いという気持ちは、仲間との絆で克服できる。
- ・いじめや暴力の傍観者にならないこと…見て見ぬふりをする体質は、あってはならない。



お知らせ & お願い



### 甲斐安弘校長が千葉県教育功労者として表彰されました！

#### 【功績概要】

昭和61年、銚子市立第四中学校教諭。千葉市内中学校教諭、千葉市教育センター指導主事、千葉市立高洲第二中学校教頭、千葉市教育委員会指導課指導主事、同教育指導課主任指導主事を経て、平成30年、千葉市立高洲第四小学校長。その後、千葉市教育委員会学事課統括管理主事となり、令和4年から本校校長。今年度は千葉市小中学校長会小学校長会長を務めております。

この間、学校経営及び教育行政に実績を上げ、特に、技術科教育の振興に尽力し、千葉県教育の進展に寄与した多大な功績が認められ、この度の表彰となりました。

#### 転出の予定はありませんか？

次年度開始までの間に、他校への転出の予定がありましたら、早めに担任までお知らせください。また、1月下旬ごろにすぐーるにて転出調査アンケートを実施する予定です。ご協力をお願いいたします。